



「豊岡市総合計画 後期基本計画」を策定しました!

コウノトリ悠然と舞う ふるさと

総合計画とは、市政全分野における総合的かつ計画的な運営を図るための計画で、基本構想、基本計画および実施計画を総称するものです。

市では、現在の基本構想のもと策定した前期基本計画の計画期間が平成23年度で終了することから、社会情勢の変化や諸制度の変更および計画の達成度合などを検証し、次の5年間(平成24~28年度)に実現すべき施策を盛り込んだ後期基本計画を策定しましたのでお知らせします。

《問合せ》政策調整課政策調整係 ☎21-9022

後期基本計画の

まちづくりのねらい

前期基本計画では、目指すまちの将来像「コウノトリ悠然と舞う ふるさと」を実現するために「豊岡モデルの展開」を柱として、まちづくりに取り組んできました。

後期基本計画では、これまで市が進めてきたまちづくりの根底には「いのちへの共感」が流れていることを再確認した上で、新たな戦略を加えて「豊岡モデルの展開」に取り組みます。

新たな戦略

◆環境都市「豊岡エコバレー」

コウノトリをシンボルとしたまちづくりを進める市において「環境」は、経済発展の大きな可能性を秘めた分野です。環境を良くすることで経済が活性化し、そのことにより環境を良くする行動がさらに広がるという「環境と経済の

共鳴」の実現に向けた環境経済戦略に取り組んできました。

活力に満ちたまちづくりを展開するため、環境経済型企業の誘致促進や市内企業の環境経済型技術・商品の開発支援、コウノトリ育む農法の拡大など、環境経済の実践に基づく「豊岡エコバレー」の実現を目指します。

◆大交流

市民の暮らしも市の財政も経済が支えています。豊岡の経済は年々厳しさを増しており、地域経済の活性化に向けてさらなる努力が求められています。

また、本市の人口は減少傾向にあります。人口が減った分、人々の行き来をさらに活性化させ、流動性を高めることによって経済発展を図ります。後期基本計画の5年の間に、「豊岡エコバレー」と「大交流」を経済の活性化を実現するための新たな戦略と位置付け、推進します。

目標値

後期基本計画では、新たに「5年後の目標値」の項目を設けました。

5年後の目標値とは？

・どれだけ事務事業を行うかではなく、5年後にどれだけまちが良くなるかを示したものです。

・「市民の視点でみた成果」ということから、計画の進捗はできるだけ実感しやすいものを目指項目に選択しました。

・具体的に数値で表せるものは数値を使い、数値で表しにくいものは⇒で表しました。

基本計画に記載した 具体的取組例

安全・安心

▼防災・減災力の向上

地震や津波、水害、土砂災害などを想定した訓練を、関係機関や消防団、自主防災組織などと連携して行います。

▼医療環境の充実

公立病院の医師・看護師確保に向けた支援に努めます。



▲自主防災組織の活動

生活

▼健康づくりの推進

豊岡市歩いて暮らすまちづくり構想の理念に基づき、市民意識の変革とまちのありさまの変革を基本に、健康の視点を取り入れたまちづくりを進めます。

▼公共交通の充実



▲神鍋線「上限200円バス社会実験」

交通不便地域における公共交通を維持する取組みを支援します。

環境

▼コウノトリと共生する豊かな自然の保存・再生・創造

コウノトリ野生復帰事業を核に、多様な主体が連携しながら、地域全体の生物多様性の向上を図ります。

▼循環型社会の構築

太陽光発電、バイオマス燃料などの新エネルギーの導入を促進します。

▼住環境の整備

地元産材の活用や太陽光発電システムの設置など、環境にやさしい住宅づくりを促進します。

経済

▼観光の振興



▲全国市町村交流レガッタ開催

コウノトリ野生復帰の取組みや山陰海岸ジオパークを活

用した、豊岡ならではの体験学習プログラムづくりを進めるとともに、地域の特性を生かし、スポーツによる観光の振興を図ります。

▼工業の振興

高品質で付加価値の高い製品の産地として認知されるよう、関連産業と連携し、地域ブランドの確立と育成を図ります。

▼雇用対策の推進

積極的に企業誘致や産業振興を行うことにより、雇用の拡大を促進します。

教育

▼教育環境の充実

学校施設の耐震化を図るとともに、施設の改修に努めます。

▼家庭・地域教育力の向上

青少年に及ぼす影響などが懸念される場外車券(馬券)発売施設など、賭博性の高い施設がないまちづくりを推進します。

▼生涯学習の推進

市民が健康で楽しく暮らすために、コミュニティ活動や地域振興、また学習の拠点である地区公民館の活動を促進します。

行政

▼男女共同参画社会づくりの推進

家庭や地域、学校、事業所などと連携し、男女共同参画社会の実現に向けた取組みを推進します。

▼効率的・効果的な行政組織の構築

豊岡市第2次定員適正化計画に基づき、職員数の削減目標を明確化して適正な定員管理を行い、事務事業に応じた適正な人員配置を行います。

▼効率的・効果的な 行政運営の推進

「第2次豊岡市行政改革大綱・実施計画」に基づき、行政改革を着実に進めるとともに、財政状況や社会情勢の変化を踏まえ、さらなる改革を進めます。

▼周辺市町や関係自治体との連携

但馬で安心して子どもを産み育てられる地域医療を確保するための周産期医療体制の整備を進めます。

※本計画の全文は、市ホームページに掲載するほか、政策調整課で閲覧できます。